

令和4年度 清瀬市生活安全対策協議会 会議録（要旨）

日 時 令和5年2月15日（水）14時00分から

場 所 清瀬市役所4階 研修室

出席者

委員

小寺（会長）委員、村野委員、前田委員、鷲山（遠藤委員代理）委員、
松村委員、尾崎委員、新井委員、石崎委員、柿添委員、粕谷委員

事務局 防災防犯課長、防犯担当職員2名

会議次第

1 開 会

2 会長挨拶

3 委員自己紹介

4 議 事

（1）安全・安心まちづくりの取組状況について

（2）犯罪被害発生状況について

（3）災害発生状況について

（4）その他

5 閉 会

審議経過

1 開会

2 会長挨拶

3 委員自己紹介

4 議事

(1) 安全・安心まちづくりの取組状況について

事務局より

- ・令和4年度安全・安心まちづくりの取組状況及び令和5年度安全・安心まちづくりの取組について、資料に沿って防犯パトロール、スクールパトロール等の実施内容及び実施予定を説明。

(2) 犯罪被害発生状況について

前田委員より説明

- ・令和4年における市内の特殊詐欺被害認知件数
カード預かり詐欺20件、オレオレ詐欺・還付金詐欺・架空料金請求詐欺各3件、融資保証金詐欺1件の合計30件
- ・令和4年における市内の被害状況
被害額21,764,580円
警察官や銀行協会を騙り、キャッシュカードを封筒ごとすり替える「カード預かり詐欺」の被害が増加している。
- ・犯罪への対策
警察署としては、防犯カメラの設置促進に力を入れていきたい。

(3) 災害発生状況について

鷲山委員より説明

- ・令和4年の東京消防庁管内の火災発生件数は、3,950件（令和5年1月4日現在の速報値）で、昨年より11件の増加。
- ・令和4年の市内の火災発生件数は、16件（昭和49年以降の統計上、最少件数）
- ・市内の火災発生状況等について ※（）内は前年比
令和4年 総数16件（-1）
建物10件（-3）車両1件（+1）その他5件（+1）
- ・令和4年市内の出火原因の第1位は、ガステーブル3件、同率で放火（疑い

を含む) 3件

- ・令和4年市内に出動した救急隊の件数について、4,751件(+640件)
搬送者数 3,969名(+383名)
新型コロナウイルス感染症の影響により前年比が急増した。
- ・令和4年の搬送者数における死亡者数41名(全体の1.1%)
- ・令和4年の市内救急出場件数は、1日平均 約13件

○その他

事務局より

- ・協議会委員の任期についての説明

○質疑

委員より

Q 救急搬送件数がコロナの関係で急増したとのことだが、感染の重症度やワクチン接種などの状況により患者への対応に差があるのか。

A 対応に差はないが、病院側の受け入れ状況によっては、遠方の病院に搬送せざるを得ないこともある。

委員より

Q インターネットが普及したことにより子供たちが SNS などにより犯罪に巻き込まれる危険性が高まっているのではないか

A サイバー犯罪対策課があり捜査に当たっているが、犯罪も巧妙化しており十分に対応しきれていない。SNS の利用により児童が犯罪被害に遭う事案が年末に3件起きました。教育現場での注意喚起のお願いや、警察にも少年相談の窓口があり、子供がスマホを離さないなどの相談を受け付けています。

4 閉会

会長より

質問・意見等がなければ、本日の会議は閉会させていただきます。

皆様、ありがとうございました。